

令和4年度 食育に関する取組の組み一覽

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

事業名	対象年代	基本目標1 食を通じて食やのめやのめをつくる			基本目標2 食を通じて食がめやのめを育てよう			基本目標3 食を通じて食がめやのめをまじりあわせよう			基本目標4 食を通じて食がめやのめをまじりあわせよう			今後の課題・問題点
		母 加日 朝食を 食べる 人の つ	自分 の食 生活 がよ い	自分 の食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	食 生活 がよ い	
ドライスルー型「フードドライブ」の実施	小 中 校 生	◎												第3次小牧市食育推進計画PR版、3010運動 ドライブ) PRチラシを配布
子ども食堂運営の支援	◎	◎												社会福祉協議会等関係機関と連携して支援を行っ た。食意を広く周知する方法について課題。
こまき食育応援団(サポーター)の活動への支援	◎	◎												
食育月間について広報・ホームページに掲載、庁内職員用PCに掲載及び、ポスター掲示	◎	◎												
食育の日庁内職員用PCに掲載	◎	◎												
市民菜園事業(藤島・池之内)	◎	◎												
地元野菜の販売(蔬菜研究会)	◎	◎												会員の高齢化
農作物の品評会・即売会	◎	◎												出品点数の減少
給食だよりの発行	◎	◎												
食に関する指導	◎	◎												回数は限られるが、学校給食を通じてより効果的な食育を進めていきたい
学校ホームページによる啓発	◎	◎												
学校給食における地場産物や郷土料理の活用	◎	◎												天候や生産者の減少により量の確保が難しいが、「あいちを食べる学校給食週間」などの機会を捉えて積極的な提供を心掛けている。

【その他の課題・問題点】

令和3年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市(健康生きがい推進課 松浦 裕子)

【E-mail】 kenkai@city.komaki.lg.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて食の知恵をつくらう		基本目標2 食を通じて食の知恵を育めよう		基本目標3 食を通じて食事にやさしい生活をしよう		基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	一般市民	毎日 加算	自分 の食生活 がよいと 感じる	食生活 の改善 が加算し て評価す る	食生活 の改善 が加算し て評価す る	食生活 の改善 が加算し て評価す る	食生活 の改善 が加算し て評価す る	食生活 の改善 が加算し て評価す る	食生活 の改善 が加算し て評価す る	
給食残渣のリサイクル処理	○											リサイクルするための回収や処理に必要となる経費との兼ね合いも検討しながら進めていく必要がある。
歯みがき教室	◎											【課題】園児への食の健康教育を行い、望ましい食習慣を確立できるよう、本人および保護者の継続学習に結び付けるところ。コロナ禍においての安全な健康教育の実施
パパママ教室		◎										【課題】妊娠中の栄養バランスのとれた食生活が継続できるためのより効果的な働きかけをし、行動変容を促す両親の増加。今後の離乳食、乳幼児期の望ましい食生活への発展。コロナ禍においての安全な教育実施。
離乳食教室・児童館訪問離乳食相談			◎									【課題】①より多くの対象月齢の方に受講してもらうこと。②適切な幼児食への移行。および将来的に望ましい食生活への発展。③コロナ禍における安全な教育実施。
ヤング検診結果説明			◎									【課題】①新規受診者の増加②次年度以降の継続受診③結果説明会の機会をとらえての意識啓発
家族の健康を考える食生活講座(ハルスメイト養成講座)			◎									【課題】①講座を通して食の大切さを伝え、受講者から家庭、地域へと広がっていくこと②ボランティア意識の高いハルスメイトを養成すること③コロナ下での安全な講座運営④新規参加者の増加
生活習慣病予防相談			◎									【課題】 通知時期、内容の調整
健康教育、出前講座			◎									【課題】 新規申し込み団体数の増加
健康日本21小牧計画推進部会(栄養・食生活部会)			◎									【課題】 ①小牧市ヘルシーメニュー：提供店の増大。②働き世代の生活習慣病予防：効果的なアプローチ方法③子供の朝食欠食改善④望ましい体格を知るリーフレット：配布後の生徒の行動変容の追跡(分析、調査) ⑤高齢者のフレイル予防：効果的な周知方法

【その他の課題・問題点】

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 尾張中央農協 農業振興部 営農指導課 桜井 沙彩

【E-mail】 einoshido@ja-owari-chuoh.or.jp

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて食や体の健康をつくる			基本目標2 食を通じて食や体の健康を育てよう			基本目標3 食を通じて食生活にやさしい生活をしよう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	一般市民	毎朝朝食を食べる人の増加	自分や自分の周りの食生活がよくなる人の増加	自分の体の健康を知り、適切な食生活を送る人の増加	食生活が楽しいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	食生活が健康的でおいしいと感じる人の増加	
三ツ刈小学校 野菜栽培体験	◎	◎		○					◎				○	先生に対する栽培方法の説明	
三ツ刈小学校 田植え稲作体験	◎	◎		○					◎				○	地元農家との連携	
北里小学校 野菜栽培体験	◎	◎		○					◎				○	先生に対する栽培方法の説明	
米野小学校 野菜栽培体験	◎	◎		○					◎				○	先生に対する栽培方法の説明	
小牧小学校 野菜栽培体験	◎	◎		○					◎				○	先生に対する栽培方法の説明	
陶小学校 野菜栽培体験	◎	◎		○					◎				○	先生に対する栽培方法の説明	
陶小学校 桃収穫体験	◎	◎		○					◎				○	地元農家との連携	
徳陶小学校 桃収穫体験	◎	◎		○					◎				○	地元農家との連携	
本庄小学校 大豆栽培と豆腐づくり体験	◎	◎		○					○				○	J A女性部との連携	
篠岡小学校 大豆栽培と豆腐づくり体験	◎	◎		○					○				○	J A女性部との連携	
小牧中学校 桃調理実習	◎	◎		○					◎				○	地元農家との連携	

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

(報告者名) 尾張農林水産事務所 農政課 主幹 佐藤英治

{E-mail} eiji_satou@pref.aichi.lg.jp

事業名	対象年代		基本目標1 食生活の改善や食育活動の推進		基本目標2 食生活の改善や食育活動の推進		基本目標3 食生活の改善や食育活動の推進		基本目標4 食育活動の推進		今後の課題・問題点
	期	中	加	加	加	加	加	加	加	加	
食育推進ボランティアの募集 (5月下旬～6月末頃)	○										【食と緑の基本計画2025】 食育推進ボランティアから食育を学んだ人数 (109千人/年(前計画期間平均))⇒目標値 120千人/年(毎年) 【食と緑の基本計画2025尾張地域重点推進プラン目標】 食育推進ボランティアから食育を学んだ人数 (25,056人/年(2019年度))⇒目標値 28,000人/年(2025年 度)
地域食育推進ボランティア研修交流会 (尾張地域12月までに1回開催)	○										【あいち食育いきいきプラン2025目標】 食育推進ボランティアから食育を学んだ人数 (11.1万人(2019))⇒目標値 12万人/年間以上(2025)
小学校の農林漁業体験学習の推進 (「学校での農林漁業体験学習」に係る地域 協力者一覧)の送付、更新)	○										令和4年3月末現在 登録者数 (尾張地域 311名、うち小牧市5名)
食育劇「食まるフェア」上演の支援 (小学校等への資料貸与、シナリオ提供)	○										【食と緑の基本計画2025目標】 県庁が実施するイベントや農林漁業体験の参加者数 (146千人(2019))⇒目標値 185千人(毎年) 【食と緑の基本計画2025尾張地域重点推進プラン目標】 農林漁業に携わるイベントの参加者数 (13,146人/年(2019))⇒目標値 13,500人/年(2025) 【あいち食育いきいきプラン2025目標】 農林漁業体験学習に取り組み小学校の割合 (77.8%(2019))⇒目標値 80%以上(2025)
Webページ「食育ネットあいち」の更新 (随時)	○										【あいち食育いきいきプラン2025目標】 朝食に野菜を食べている小中学生の割合 (55.9%(2020))⇒目標値 80%以上(2025) Webページに掲載する食育イベントの情報を随時更新中。
いいとちあいち運動の推進(推進店等募 集、地域サロン開催、facebook等による情 報発信)	○										【食と緑の基本計画2025目標】 いいとちあいち運動」を知っている人の割合 (22.7%(2020))⇒目標値 28%(2025) 【食と緑の基本計画2025尾張地域重点推進プラン目標】 いいとちあいち推進店への応募の集約回数 (2回/年(年平均))⇒目標値 12回/年(2025) 【あいち食育いきいきプラン2025目標】 【いいとちあいち運動」を知っている人の割合 (22.7%(2020))⇒目標値 28%以上(2025)
「第17回食育推進全国大会あいち」の開 催(6月18日、19日)	○										2022.6.18～19 Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)
【その他の課題・問題点】											

送付先：小牧市役所 健康生きがい推進課 FAX：75-8283

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ 食育推進計画に基づき、食育推進活動について、各委員（団体）の取り組み状況になります。
 (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象となる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 桃ヶ丘小学校 森川 美千代

【E-mail】※任意

事業名	対象年代		基本目標1 食を通して健康や心身の健康をつくらう		基本目標2 食を通して豊かな心を育てよう		基本目標3 食を通して環境にやさしい生活をしよう		基本目標4 食を通して心豊かな生活を広げよう		今後の課題・問題点
	幼児	小学生	児童の増加	自分や人の食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	
学校教育における健康教育・食育指導	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	市内の全小中学校で、食に関する指導の年間計画は作られている。食育推進委員会も設置されている。食育担当者はもちろんのこと、各担任が、年間計画に従い確実に指導を重ねていくことが大切である。
学校における農作物作り体験の推進	○	○		○	○	○	○	○	○	○	実施できる学校が限られている。本校は、樹木医さんのご協力により、操作の体験を継続している。 今年度も、コロナ禍のため全員が前向き、黙食を継続している。
学校給食を通じたコミュニケーションの促進	○	○		○	○	○	○	○	○	○	栄養教師や栄養職員が、各校へ出向き、食に関する指導を行っている。SDGsを意識して、残飯が少ないクラスの取組の仕方を給食委員会が全校に紹介している学校もある。
PTA・他機関との連携	○	○		○	○	○	○	○	○	○	コロナの感染状況を見て、食に関わるPTA行事やヘルスメイトによる授業支援などを積極的に計画したり、PTA総会試食会を以前のように実施したい。
【その他の課題・問題点】											

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 桃花台ひまわりの幼稚園 園長 齊藤 公彦

【E-mail】

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて健康な身体をつくらう			基本目標2 食を通じて豊かな心を育てよう			基本目標3 食を通じて環境にやさしい生活をしよう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中校生	一般市民	毎日朝食を食べる人の増加	自分の食生活がよいと誇れる人の増加	自分や家族の健康状態を知り、改善しようとする人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	食生活の改善がよくなる人の増加	
米作り体験、収穫	◎												◎	○	
野菜作り体験、収穫	◎												◎	○	

【その他の課題・問題点】

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】小牧市食生活改善協議会 松浦康子

takavas@star.ocn.ne.jp

事業名	対象年代		基本目標1 食を通じて健やかな身体をつくる		基本目標2 食を通じて豊かな心を育てよう		基本目標3 食を通じて環境にやさしい生活をしよう		基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小中学生	毎日の朝食を増やす	毎日の朝食を食へ	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	食生活の改善	
市内小学校家庭科調理補助	◎										未定。
親子の食育教室	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	人数制限が緩和されると呼びやすい
生涯骨太キッキング			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	コロナによる人数制限の解除を期待
シニアカフェ			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	//
地区健康展(幅下地区、味岡地区)			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	野菜の手ばかり350Gが実施できるかどうか
ハピカピックへの参加											未定
いさいぎ小牧(農業祭)への参加				◎							未定
ヘルスサポーター21(小牧・光が丘)		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	未定。再開できるか不明
パパママ教室にて塩分測定			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	これから子育てをする若い世代に塩分に対する知識を持ってもらう
広報小牧「ヘルスメイトのおすすめレシピ掲載」年6回			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	調味料の種類緩和
ふれあいサロンいさいぎサロン。味岡児童館事業参加	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	未定

【その他の課題・問題点】会員数の減少。高齢化 2年の自粛で会員のスキルが低下

令和4年度 食育に関する取組の一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 こまき環境市民会議 倉知 日出美

【E-mail】

事業名	対象年代			基本目標1 食を摂りながら運動体をつくる			基本目標2 食を摂りながら体を育もう			基本目標3 食を摂りながらこころを育もう			基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小学生	一般市民	毎日朝食を食べる人の増加	自分や周りの食生活の改善	食生活の改善と運動の両方を知ること	食生活の改善	食生活の改善と運動の両方を知ること	食生活の改善と運動の両方を知ること	食生活の改善	食生活の改善と運動の両方を知ること	食生活の改善	食生活の改善と運動の両方を知ること	食生活の改善	
廃食用油の回収	○	○	○												延べ参加人数及び回収量が徐々に減少しているため、事業をより協力的なものにする必要がある。
菜の花プロジェクト	○	○	○							◎		◎			市内3か所に管理をしている菜の花畑があるが、年々場所によって菜の花の収穫に差がある。菜の花畑の手入れの労力の負担が大き
【その他の課題・問題点】															

令和4年度 食育に関する取り組み一覧

★調査方法★ (1) 主に対象となる目標1項目に◎ (2) その他に対象になる項目には○ (複数回答可)

【報告者名】 小牧市生活改善実行グループ連絡研究会

(E-mail)

事業名	対象年代			基本目標1 食を通じて食育の基盤をつくらう		基本目標2 食を通じて食の楽しみを育ぼう		基本目標3 食を通じて健康に導きたい生活をしよう		基本目標4 食育を広めよう		今後の課題・問題点
	園児	小学生	一般市民	項目 加日	目的 自分の食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	目的 食生活の向上を目指す	
市民講座 親子料理教室	◎			◎				○		○		
農業祭展示			◎					◎		○		米消費拡大

【その他の課題・問題点】